

平成 24 年度後期（10 月～3 月）苦情受付状況

施設名：障害者支援施設 富士和光学園

時 期	内 容	回 答（ 対 策 ）
平成 25 年 1 月	<p>（ご利用者より）</p> <p>利用者の会にて、ご利用者が「衣類の返却の際、名前が間違っ返却されてくる事が多い」「衣類に自分とは違う名前が書かれている」等の申し出がありました。</p> <p>ご利用者より、「間違ってしまう事はしょうがないが、もう少し間違いを減らして欲しい」との事でした。</p>	<p>洗濯介助職員に対して、利用者の申し出について、報告し改善するよう伝えている。</p> <p>2月の利用者の会にて、ご利用者に対し報告・ご了承頂きました。</p>
平成 25 年 3 月	<p>（ご利用者より）</p> <p>利用者の会にて、ご利用者より上記と同様の申し出がありました。</p>	<p>3 月の中旬に、施設長・洗濯介助職員 3 名・支援員 2 名で話し合いを持ちまして、どのように改善していくかを検討・決定しました。</p> <p>その内容として</p> <p>利用者の衣類等で、名前の記入が難しい色の物に関しては、洗濯介助職員に依頼し、名前を縫い付けてもらう事。</p> <p>名前の記入する箇所を見やすい所にしていく事。</p> <p>支援員の方でも、名前が薄くなってしまっていないか等、定期的にタンス整理を実施して確認していく事。</p> <p>これらの内容を 3 月後半にご利用者に対し報告・ご了承頂きました。</p>